

第163回 第一次世界大戦後の西アジア

1 トルコ革命

・第一次世界大戦に敗北したオスマン帝国は、1920年、()を連合
国と結び、多くの領土を失った。

→国民の間に、オスマン帝国に対する不満と失望が広がった。

・第一次世界大戦の英雄 () は、() を
アンカラで開催した。

→侵入した () を破り、エーゲ海沿いの () を奪回した。

・1922年、ムスタファ=ケマルは、() した。

→これによりオスマン帝国は消滅した。

→1923年、セーヴル条約を廃して連合国と () を結び直し、
領土の回復や治外法権の撤廃に成功した。



歴史上の人物の中
では屈指のイケメン
(だと思う)。
第一次世界大戦で
は、上陸したイギリ
ス軍を散々に打ち破
り、英雄となった。

ムスタファ=ケマル



侵入したギリシアとの戦争

ギリシアとの戦いに勝
利したことで、トルコ共
和国の建国に大きく前
進した。現在でもトルコ
の英雄である。
「目標は地中海！前進
せよ！」。



ローザンヌ会議のトルコ代表団

スイスのローザンヌで
結ばれた条約で、トル
コはある程度の領土を
回復した。
しかし少数民族クルド
人の問題は無視され、
問題を残した。

2 トルコ革命

・1923年、ムスタファ=ケマルはトルコ共和国の建国を宣言した (トルコ革命)。

→ムスタファ=ケマルが共和人民党を結成して初代大統領となった。

☆ () (1923年～2023年現在)

都… () ※現在もトルコの首都

◆ () (在任1923～1938年)

・1924年、() を原則とするトルコ共和国憲法を制定した。

・1924年、() した。

→オスマン主義にかわり、トルコ民族主義を中心とする国家を目指した。

・() を進めて、女性のチャドルや一夫多妻制を廃した。

→1934年には女性参政権も認められた。

・1928年、() を行ってローマ字を採用した。

・ムスタファ=ケマルは、議会から () という姓 (尊称) を受けた。



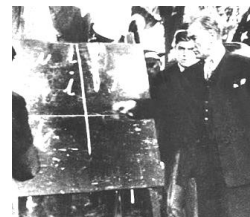
アンカラの霊廟

首都のアンカラに
は、ケマルの霊廟
があり、観光客を集
めている。この都市
は、かつてアンカラ
の戦いが行われた
場所として有名。



チャドル

写真はチャドルを
着用するイランの
女性。イスラーム
教では、女性は髪
や肌を他人に見せ
てはいけないとさ
れている。



ローマ字を教えるケマル

オスマン帝国のエリ
ート軍人であったケ
マルは、フランス語
などの外国語に優
れていた。現在でも
トルコはローマ字を
使用している。

